製品安全データシート

作成日　2000年11月20日
改定日　2012年12月 1日

【 1 化学物質等及び会社情報 】

物質の名称	:	タルク　雪
会社名	:	ソブエクレー株式会社
住所	:	愛知県名古屋市港区新船町 2-1-4 先
電話番号	:	052－654－1333
ＦＡＸ番号	:	052－654－1260
推奨用途	:	一般工業用
使用上の制限	:	特になし

【 2 危険有害性の要約 】

GHSの分類	:	GHS分類に該当しない。
物理化学的危険性	:	不燃物で爆発性はない。
健康に対する有害性	:	情報なし
環境に対する有害性	:	情報なし

【 3 組成及び成分情報 】

単一・混合物の区別	:	単一製品
化学名	:	含水ケイ酸マグネシウム（Talc）
化学式	:	$3MgO \cdot 4SiO_2 \cdot H_2O$
ＣＡＳ番号	:	１４８０７－９６－６
官報公示整理番号（化審法・安衛法）	:	対象外（天然物）
分類に寄与する不純物及び安定化添加物	:	情報なし
濃度または濃度範囲	:	情報なし

【 4 応急措置 】

吸引した場合	:	新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い時は、医師の診断をうける。
皮膚に付着した場合	:	清水・石鹸で洗浄する。
目に入った場合	:	清水で洗眼する。眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受ける。
飲み込んだ場合	:	速やかに口をすすぐ。特に有害性はない。
予想される急性症状及び遅発性症状	:	情報なし
最も重要な兆候及び症状	:	情報なし

【 5 火災時の措置 】

消化剤	:	不燃性
特有の消火方法	:	特になし

【 6 漏出時の措置 】

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:	粉塵を吸入しないように防塵マスク（国家検定合格品）を着用する。
環境に対する注意事項	:	粉塵が飛散しないように注意する。
回収、中和	:	漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。
封じ込め及び浄化の方法・機材	:	危険でなければ漏れを止める。
二次災害の防止策	:	床面に残ると粉塵が発生したり、滑る危険性があるのでこまめに回収する。

【 7 取扱い及び保管上の注意 】

取扱い

技術的対策	:	必要に応じて防塵マスク、防塵眼鏡を着用する。
局所排気・全体換気	:	設備の密閉化・局所集塵装置の設置または全体換気を適切に行なうことが望ましい。
安全取扱い注意事項	:	混合接触させてはいけない物質はない。

保管

技術的対策	:	粉塵の発生を防止し、屋内倉庫でパレット上にて保管する。
混触危険物質	:	特になし
保管条件	:	粉が付着していると滑りやすいので荷崩れに注意する。
容器包装材料	:	特になし

【 8 暴露防止及び保護措置 】

管理濃度	:	設定されていない。
許容濃度（暴露限界値、生物化学的暴露指標）		
日本産業衛生学会（2006 年度）	:	第３種粉塵　許容濃度　吸入性粉塵　2 mg/m³　総粉塵　8 mg/m³
ＡＣＧＩＨ（TLV）（2004 年度）	:	2 mg/m³
設備対策	:	粉塵が作業場所を汚染しないように、設備の密閉化・局所排気装置の設置または全体換気を適切に行なうことが望ましい。

保護具

呼吸器の保護具	:	防塵マスクを着用する。
手の保護具	:	必要に応じて一般の保護手袋を使用する。
眼の保護具	:	必要に応じて適切な安全メガネを使用する。
皮膚及び身体の保護具	:	必要に応じて適切な作業着を使用する。
衛生対策	:	取り扱い後は手を洗うこと。

【 9 物理的及び化学的性質 】

物理的状態、形状、色など	:	白色粉末
臭い	:	なし
ｐＨ	:	9.0
融点、分解温度	:	約 900 ℃で脱水分解し、エンスタタイトと二酸化珪素（無定形）になる。
引火点	:	不燃性
蒸気圧・蒸気密度	:	データなし
比重（密度）	:	2.7～2.8
溶解性	:	水に不溶
自然発火温度	:	不燃性

【 10 安定性及び反応性 】

安定性	:	常温・常圧下で安定。
危険有害反応可能性	:	特になし
避けるべき条件	:	粉塵の拡散
混触危険物質	:	特になし
危険有害な分解生成物	:	特になし

【 11 有害性情報 】

急性毒性	:	情報なし
皮膚腐食性・刺激性	:	情報なし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	:	情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	:	情報なし
生殖細胞変異原性	:	情報なし
発がん性	:	ＩＡＲＣ（国際がん研究機関）分類　グループ３（人に対する発がん性については分類できない）
生殖毒性	:	情報なし
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露・反復ばく露）	:	情報なし
吸引性呼吸器有害性	:	情報なし

【 12 環境影響情報 】

水生環境急性有害性	:	情報なし
水生環境慢性有害性	:	情報なし

【 13 廃棄上の注意 】

残余廃棄物	:	一般産業廃棄物として地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器及び包装	:	容器は清潔にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処置を行なう。

【 14 運送上の注意 】

国際規制		
海上規制情報	:	非危険物
航空規制情報	:	非危険物
国内規制		
陸上規制情報	:	非該当
海上規制情報	:	非危険物
航空規制情報	:	非危険物
特別の安全対策	:	水濡れ・転倒・落下・損傷がないように積載し、荷崩れ防止を行う。

【 15 適用法令 】

労働安全衛生法　　粉塵障害防止規則

【 16 その他の情報 】

ＰＲＴＲ法	：	第１種指定化学物質及び第２種指定化学物質には該当しません。 （平成20年11月21日に公布された政令に対応）
日本産業衛生学会	：	発ガン物質分類第１群（結晶性シリカ） 本製品は、天然の原料を使用しており反応・抽出の手法で合成された結晶性シリカは、含有していません。
アスベスト	：	厚生労働省発布の平成18年8月28日基安化発第0828001号『天然鉱物中の石綿含有率の分析法について』で示される方法で石綿含有率0.1重量%を超えていません。

＊ 本データーシートは、本製品の工業的な一般的取扱いについて最新の情報を集めたものでありますが、完璧なものでありません。又、本データーシートは、保証書ではありません。新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正されることがあります。本製品に他の化学物質を混合したり、特殊な条件で使用するときは、ご需要家各位が安全性の評価を実施し、自らの責任において個々の取扱い等の実態に応じた適切なる措置をお取り下さるようお願い致します。